

令和6年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	地理総合	必修・選択	単位数	2
教科書・副教材等	高校生の地理総合（帝国書院）					
学習の到達目標	<p>地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。</p> <p>地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う</p> <p>地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める</p>					
評価の観点	a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に取り組む態度			
	地理に関わる諸事象を理解するとともに、それを理解するために必要な図表を適切に読み取る技能を身に付ける。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関係を多面的・多角的に考え、課題の解決案を出したり、話し合ったりする。	地理に関わる事象の理解や技能の習得、課題について考え、表現することや他者の意見を聞くことを主体的に行っている。			
評価の方法	学習プリントの作業状況、レポートや話し合い活動の内容、定期考査の結果などにより評価します。					
	単元		主な学習内容			
前期	第一部 地図や地理情報システムでとらえる現代世界		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球儀と地図</li> <li>・地図と地理情報システム</li> <li>・現代世界の国家と領域</li> <li>・地図から見る国内や国家間の結び付き</li> </ul>			
	第二部 国際理解と国際協力		<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の地形と人々の生活</li> <li>・世界の気候と人々の生活</li> <li>・世界の産業と人々の生活</li> <li>・世界の宗教・民族・言語と人々の生活</li> <li>・多様な生活文化と地理的環境</li> <li>・事例学習（世界各地の人々の生活）</li> </ul>			
後期	第二部 国際理解と国際協力		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例学習（世界各地の人々の生活）</li> <li>・人口問題</li> <li>・食料問題</li> <li>・都市・居住問題</li> <li>・感染症・衛生問題</li> <li>・資源・エネルギー問題</li> <li>・地球環境問題</li> </ul>			
	第三部 持続可能な地域づくりとわたしたち		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の自然環境</li> <li>・地震・津波や火山活動による災害と防災</li> <li>・気象災害と防災</li> <li>・自然災害への備え</li> <li>・生活圏の調査と地域の展望</li> </ul>			